

高品質牛肉生産の取組み

—美味しい牛肉の生産を支援—

繁殖農家で生まれた和牛の子牛は、約10か月齢でセリ市に出荷され、肥育農家買い取られます。その後、肥育農家で飼育され食肉センターに出荷されるまでの20か月間に与える飼料中のビタミンAの濃度と牛肉の品質には高い関連性があることが知られています。そこで、当センターでは、府内の肥育農家4戸で、定期的に牛の血中ビタミンA濃度を測定し、より美味しく高品質な牛肉を生産できるよう、技術支援に取り組んでいます。



肥育牛の採血



ビタミンA濃度を測定し、その結果を検討します

畜産センター